

# 吉賀高生 買い物お助け

高齢で外出が難しくなったりして買い物に困る住民を助けようと、吉賀高校(吉賀町七日市)の生徒3人が町社会福祉協議会と連携して買い物代行サービスを始めた。スマートフォンで店内の様子や商品撮影し、自宅にいる利用者にリアルタイムで見て品定めしてもらいながら、買い物を届ける。総合学習の一環として7月まで取り組む予定。高齢化が進む町で、若者の心配りが住民や関係者を喜ばせる。

(石倉俊直)

## スマホで商品撮影

買い物に困る人が多いと聞いた2年の吉本拓人さん(17)たち3人が総合学習の一環として取り組むことにし、2021年4月から準備を進めてきた。

初回の2日は独居高齢者2世帯が利用。買い物班2人は店内の様子をスマホで撮影し「野菜のサイズはこれでいいですか」「刺し身も安く売ってますが、ほかに欲しいものはありませんか」などと画面越しに利用者ややりとりして買い物をした。サービスの説明や事前の聞き取りが足りず、買

町社協が窓口となつて予約を受け付け、学校を通じて生徒と調整する。当日、3人が利用者宅を訪ね、欲しい品や予算を聞き、うち

## 利用者リモートで品定め



スマートフォンで店内の商品を撮影する生徒＝吉賀町六日市、サンマート六日市店



タブレット端末で買い物の様子を眺める利用者＝吉賀町六日市

い物で手間取る場面もあったが、1世帯当たり1時間半のペースでこなした。足が不自由で買い物に困っていたという山口民子さん(90)＝六日市＝は「画面も見やすく音声もよく聞こえた。このようなサービスが増えると本当に助かる」と笑顔を見せた。

吉本さんは「利用された方からまた使いたいと言ってもらい、励みになった」と振り返り、向井陽菜さん(17)は「今後は利用ルールを書いた紙を提示して説明するなど反省点を生かしたい」と話した。

8月以降も後輩に引き継いでほしいと続けた。問い合わせは町社協、電話0856(77)0136。

## 古里 広



## 全中スキ 志学中生

全国中学校(154日、長場した国立公園の志学中学校(町)の生徒3人、田市役所に楨野

## 玉湯学園

# 全国中学生ものづくり教育フェア 泰原さん文科大臣賞 避難体験基に防災バッグ

松江市立義務教育学校玉湯学園9年の藤原春奈さん(15)が、このほどあった全国中学生ものづくり教育フェアのアイデアバッグ部門で最高賞となる文科科学大臣賞を受賞した。自身の避難体験を踏まえた「防災バッグ」を作り、優れた技術やアイデア性が評価され



た。県内での最高賞は初めて。全国フェアは1月、オンライン上であり、同部門には都道府県予選と各地区大会を通過した9人が出場。藤原さんは、昨夏の豪雨で自宅近くの山が土砂崩れを起こし、避難した体験を踏まえた「思い出をつめた、安心防災バッグ」を、3分間で説明した。

避難生活では水などペットボトル飲料が欠かせなかったことから、布底を厚くするなどして補強。バッグのふたは取り外し可能で、ふたの部分を斜めがけかば



## バリ

インドネシアス村と友好交流の小中学校で9理の給食が初めて。子どもたち「ナシコレン」